

## 教科目名 資格英語 I (Technical English for Qualification I)

学科名・学年 : 機械工学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ○科目)

単位数など : 選択 1 単位 (前期 1 コマ, 学習保証時間 23.25 時間)

担当教員 : 伊東 德

授業の概要			
達成目標と評価方法			
回	授業項目	内 容	理解度の自己点検
1	1 科学・雑誌記事 1.1 操作マニュアル 1.2 視覚情報 1.3 カタログ	○多様な分野を含む科学情報記事に触れて簡潔な文体を理解する。 ○実際に行われている工業英語試験問題を解きながら、表現形式や専門用語などに慣れ読解力を養う。	【理解の度合い】
5	2 工業英検問題を解く	○ 海外放送局の Website の提供するニュースを読み、事実を伝える記述スタイルを学ぶ。	
6	2.1 最近の海外ニュース		
7	News Website にアクセス		
8	前期中間試験		
9	前期中間試験の解答と解説	○図、グラフ、チャートなどを交えた説明文を理解する。	
10	3 図、グラフを含む記事	○多様な分野の科学記事がまとめられており、簡潔に記述された英文から情報を読み取る。	【試験の点数】 点
11	3.1 科学雑誌記事	○工業英検問題回答に必要な語彙を増やす。	【理解の度合い】
12	3.2 科学技術雑誌記事	○海外放送局のを求める、ニュース内容を理解する。	
13	4. 工業英検問題を解く		
14	5. News Website にアクセス		
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
			【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
			【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
			【試験の点数】 点
履修上の注意	講義中に分からなければその場で分かるまで粘り強く質問すること。		
教科書	日本工業英語協会、「工業英検 3 級問題集」、日本能率協会マネジメントセンター		【総合達成度】
参考図書	丹下 博文他、「英語らしい英語表現」、河合出版 板坂 元、「英語で話す日本の謎 Q&A」、講談社		
自学上の注意	短時間でもよいかから、毎日英語に触れる様に努める。		
関連科目	英語 A、資格英語 II、英語コミュニケーション演習（専攻科）、現代英語 I（専攻科）、現代英語 II（専攻科）		
総合評価	達成目標の(1)～(4)について、2 回の定期試験（計 90 点）とレポート評価（計 10 点）の合計で評価する。総合評価が 60 点以上を合格とする。再試験はレポートを全て提出した者のみ行う。		【総合評価】 点